

2021(令和3)年2月19日 報道発表資料  
[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)



## コロナ禍に生まれた舞台芸術の映像作品上映会

- ① 日本舞踊映像作品／日本舞踊 Neo「地水火風空 そして、踊」  
(作・演出：尾上菊之丞／企画・製作：公益社団法人日本舞踊協会)

- ② ハンブルク・バレエ団 映像上映会  
「ベートーヴェン・プロジェクト」「ゴースト・ライト」

【同時開催】「いま」を考えるトークシリーズ 特別編

2021年3月19日(金)～21日(日)

ロームシアター京都 サウスホール

[本リリースに関するお問合せ先]

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当:松本、長野  
電話:075-771-6051(9:00～17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtheatrekkyoto.jp

## ■ コロナ禍に生まれた舞台芸術の映像作品上映会

### ① 日本舞踊映像作品／日本舞踊 Neo「地水火風空 そして、踊」 (作・演出：尾上菊之丞／企画・製作：公益社団法人日本舞踊協会)

コロナ禍により舞台での上演は様々な制約や制限を余儀なくされ、日本舞踊家たちも舞台で踊る機会を失いました。先の見えない不安の中、(公社)日本舞踊協会では、劇場空間を飛び出して映像を制作に挑戦しました。現代美術作家・杉本博司氏が設立した神奈川県・小田原の江之浦測候所や奇跡の清流と言われる高知県の仁淀川など、さまざまな場所で繰り広げられる日本舞踊。本年1月2日から1月15日までオンラインで限定配信され反響を呼んだ映像作品を、今回初めて劇場空間で上映することになりました。臨場感あふれる環境で日本舞踊の映像美をお楽しみください。



©(公社)日本舞踊協会

【日時】2021年3月19日(金) 17:00(47分)

\*上映後トークあり(詳細はP.4)

【会場】ロームシアター京都 サウスホール

【料金】(全席自由) 一般：2,000円、ユース(25歳以下)：1,000円、18歳以下：無料

※未就学児入場不可

【発売】2021年2月19日(金)

【主催】ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

作・演出 尾上菊之丞

振付：花柳昌太郎、花柳大日翠

音楽：藤舎貴生 作詞：松本隆(幸魂奇魂)

出演者：

雨乞いの乙女・天女/藤間爽子

神官/市山松扇、花柳寿楽、若柳吉蔵

僧/猿若清三郎、西川大樹、花柳寿美藏、若柳里次郎

雨乞いの乙女たち/花柳喜衛文華、花柳笹公、花柳秀衛、坂東はつ花、藤間眞白、藤間蘭翔

田植え踊りの男たち/花柳輔蔵、花柳昌鳳生、藤間豊彦、藤間涼太郎

祭司/松本白鸚

ヘアメイク：Eita、衣裳・小道具：株式会社井筒企画

企画・製作：公益社団法人日本舞踊協会 映像作品配信実行委員会

尾上菊之丞、吾妻徳陽、五條珠太郎、花柳吉史加、藤間直三

協力：松竹株式会社 開発企画部

## ② ハンブルク・バレエ団 映像上映会 「ベートーヴェン・プロジェクト」「ゴースト・ライト」

2021年3月に公演を予定していた、ハンブルク・バレエ団による公演は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。代わりに、今回京都で上演を予定していた演目「ベートーヴェン・プロジェクト」と、コロナ禍に生まれた2020年9月の新作「ゴースト・ライト」の2本立てで、映像上映会を開催します。

【日時】2021年3月20日(土)、21日(日)

ベートーヴェン・プロジェクト…両日 13:00～(約2時間)

ゴースト・ライト…両日 17:00～(約1時間45分)

\*3月20日 15:30 からトークあり(詳細はP.4)

【会場】ロームシアター京都 サウスホール

【料金】(全席自由) 一般:2,000円、ユース(25歳以下):1,000円、18歳以下:無料  
一般セット券:3,000円、ユースセット券:1,500円

※セット券は、1日2本立てでご覧いただく場合も、日をまたいで2本(別作品)

ご覧いただく場合もご利用いただけます

※未就学児入場不可(21日のみ託児サービスあり/要事前予約)

【発売】2021年1月31日(日)

【主催】ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

### ベートーヴェン・プロジェクト



©Kiran West

ベートーヴェンの生誕250周年を記念して2018年に世界初演されたシンフォニック・バレエ。ベートーヴェンの楽曲と人物(人生)にフォーカスした作品となっており、ベートーヴェンの音楽の世界を探求するジョン・ノイマイヤー(ハンブルク・バレエ団芸術監督、主任振付家)の長年の想いを実現したプロジェクトです。

### ゴースト・ライト



©Kiran West

新型コロナウイルス感染症拡大の渦中に生まれた新作。「ゴースト・ライト」とは、舞台の中央に置かれた裸電球のスタンドのことで、アメリカの演劇界では、舞台上で公演やリハーサルなどが行われていないときにスタンドに裸電球が灯されるといふ伝統があります。コロナ禍においても「舞台芸術の灯りを絶やしてはならない」という作品が発するメッセージが込められた、今の時代に最も相応しい作品です。

【チケット取扱】①②共通

■オンラインチケット 24時間購入可 ※要事前登録(無料)

<https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

■ロームシアター京都 チケットカウンター

TEL.075-746-3201 (窓口・電話とも 10:00~19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く)

■京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231

(窓口・電話とも 10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

ほか、「ハンプルク・バレエ団 映像上映会」については、チケットぴあでも取扱いあり

問合せ先：ロームシアター京都チケットカウンター TEL.075-746-3201

## ■【同時開催】「いま」を考えるトークシリーズ 特別編

### Vol.13

【日時】2021年3月19日(金)映像上映会後(40分程度)

【会場】ロームシアター京都 サウスホール

【登壇者】井上八千代(京舞井上流五世家元)、尾上菊之丞(尾上流四世家元)、  
若柳吉蔵(若柳流五世宗家家元)

【同時上映】日本舞踊映像作品/日本舞踊 Neo「地水火風空 そして、踊」

◎本上映会チケットをお持ちの方限定

### Vol.14

【日時】2021年3月20日(土) 15:30~(40分程度)

【会場】ロームシアター京都 サウスホール 1階席ホワイエ

【登壇者】植田景子(宝塚歌劇団 脚本家・演出家)

聞き手：橋本裕介(ロームシアター京都 プログラムディレクター)

【同時上映】ハンプルク・バレエ団「ベートーヴェン・プロジェクト」「ゴースト・ライト」

◎本上映会チケット(全ステージ対象)をお持ちの方限定/申込不要